



■教会標語■ 『キリストを証する教会』
 主の2018年9月2日
 第98号 教会創立記念号

日本キリスト教団
泉ヶ丘教会
 牧師 上田 真由美

〒590-0114 堺市南区槇塚台 1-1-5
 TEL/FAX 072-291-9532
 izumigaoka9532church@yahoo.co.jp

■ 礼拝・集会 ■

- ・ 主日礼拝 (日) 午前10時30分
- ・ 教会学校 (日) 午前9時
- ・ 聖書を学び祈る会(木) 午前10時30分
- ・ キリスト教入門講座・家庭集会
- ・ マリヤ会・テモテ会、他

代です。
 今日私たちがまた、混乱を経験しています。戦争、テロ事件、巨大地震と大津波、集中豪雨…。この先どうなるの？どの方向に行けばいいの？どの人の心の世界も揺れ動き、苦闘している。闘わなければ生きていけない、それが私たちの実際の生活です。そういう只中で、この言葉は語られました。ですから

初めに神は天地を創造された。『聖書』のこの最初の言葉は、紀元前六世紀頃に生まれました。バビロンに襲われイスラエルは滅亡。神の民だと威張っていたイスラエルは、敵軍の捕虜となつてバビロンに連行されていく。イスラエルにとっては、世界がひっくり返るような時代です。

聖書は言うのです。
 初めに神がおられる。私たちの生活は、「神」という確固とした土台から生まれて来た。しかも神はただ、おられるというのではない。創造された「つまり働かれ御業をなさるのです。このお方からすべてが始まる。まずこれを聞け。そうでなければ、人生のあらゆる問題は到底、解決の糸口を見出し得ない、そう

初めに、神は」。これが世界の始まりです。この世界は、初めに天地があり、その中に神様が現れたのではない。初めに神がおられる。私たちの生活は、「神」という確固とした土台から生まれて来た。しかも神はただ、おられるというのではない。創造された「つまり働かれ御業をなさるのです。このお方からすべてが始まる。まずこれを聞け。そうでなければ、人生のあらゆる問題は到底、解決の糸口を見出し得ない、そう



創造の信仰

牧師 上田真由美

ある人が、人生は、鳥が窓から飛び込んで来て、しばらく部屋にいたら、窓から飛び去って行くようなもの。どこから生まれ、死んだらどこへ行くのか分からない」と言いました。その人生は光の中にいるようですが、実は宙ぶらりん。その前後は切れていて、両方とも闇のようなもの。そしてもし、自分がどこから来たのが分からないければ、人生の意味も分からない。それが分かるのは、始まりが分かっている、この生を終えた時にどこに行くか分かっている時でしょう。

創造する」という言葉は、神の御業にだけ使われます。神様にだけある特殊な力がみなぎっている。ですから、本当に寄り頼んでいい計画と、燃え立つような神の御心があるのです。この世界が無意味に感じられる。そういう中から、全く新しいものを創造されるという意味で、神様はこの世界を創造されました。

創世記のこの言葉 初めに神は天地を創造された。」と「万物は御子によって、御子のために造られました」(コロサイ一・十六)をつなげてみると、初めに神は 御子によって、御子のために、天地を創造された」となります。神様は、

ただ天地を創造されたのではない。目的がある。人の救いのために、人を神の恵みの御手の中に置くために、そういう目的です。

ですからパウロは、人の救いについてこう言っています。キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです」(二コリ五・十七)。御子はただ、人を罪から救ってくださったのではない。全く新しい世界を創造される。あり得ないことに、人の罪を赦して今までの人間を無くして、新しく創造された者」として生かしてください。そういう救いを与えてくださった。それが、あの十字架に示された神の創造の御業です。

神が天地を創造された」。これは大自然の美しさによってとかではなくて、神の御子キリストによってのみ信じることでできます。キリストの救いによって与えられた信仰は、この世界が誰によって創造されたかを示しています。混乱の中でも、その創造の神を信じて待っている生き方、それが私たちキリスト者の証しです。

